

**学校法人沖縄科学技術大学院大学学園**  
**てだこチャイルド・ディベロップメント・センターおよび小学校プログラム配食業務委託**  
**仕様書**

**目的：**この企画競争のプロセスは、学校法人沖縄科学技術大学院大学学園キャンパス内にある認可外保育施設、てだこチャイルド・ディベロップメント・センター(以下「CDC」という)、および小学校プログラム(以下、「SAP」という)に通う児童に対して、良質な給食を安全に、効率的かつ安定的に提供し、もって CDC および SAP の事業の円滑な運営に資することを目的として実施する。

### 1. 業務名

てだこチャイルド・ディベロップメント・センターおよび小学校プログラム配食業務委託

### 2. 概要

#### (1) 施設

学校法人沖縄科学技術大学院大学学園

施設名	てだこチャイルド・ディベロップメント・センター(CDC)	小学校プログラム(SAP)
所在地	沖縄県国頭郡恩納村字谷茶 1919 番地 1	沖縄県国頭郡恩納村恩納 7542
利用者数	141 名(2025 年 5 月 28 日現在)	91 名(2025 年 5 月 28 日現在)
開園時間	月曜日～金曜日 8:00-18:00 (日本の祝日、OIST の休日、職員研修日を除く) *健康と安全上の理由等のため、臨時休園する場合があります。	学童プログラム 月曜日～金曜日 13:00-18:30 ホリデープログラム: 8:30-18:30 (日本の祝日、OIST の休日、職員研修日を除く) *健康と安全上の理由等のため、臨時休園する場合があります。

#### (2) その他

- SAP ホリデープログラム(給食注文が発生するフルディの保育サービス)は年間約 120 日。

### 3. 業務履行期間

2025 年 10 月 1 日から 2026 年 9 月 30 日まで

ただし、受託者の業務実施状況が良好であり、かつ発注者および受託者の双方がこれを了

承した場合には、契約期間を最長 2030 年 9 月 30 日まで延長することができる。

なお、受託者の運営上、受託者の責に帰すべき重大な問題が発生した場合には契約を解除することができる。

#### 4. 業務内容等

- (1) 受託者は、自らが管理する厨房施設において専門の栄養士・調理員を充て調理した給食を CDC および SAP (所在地は本仕様書「2. 概要 (1) 施設」参照のこと) へ配達すること。
- (2) 配達する時間帯は昼食であることを考慮し、午前 9 時 30 分から 10 時 00 分までの間にを行うこと。また、給食は 13:00 まで安全に食べられるよう、必要に応じて保温、保冷をすること。
- (3) 受託者は翌月の献立表を前月 20 日までに委託者へメールで送ること。
- (4) 委託者は月単位で給食を発注するものとし、前月末までにメールにて注文する。
- (5) 受託者の施設において栄養管理・調理業務に従事する者は、CDC/SAP における配食の趣旨を十分認識し、適正な給食材料を使用するとともに乳幼児および小学生の所要の栄養量が確保される調理を行うこと。乳幼児食の食材の切り方(ペースト、きざみ等)については、委託者が指示する。CDC 乳幼児食の単価は一律の価格設定とする。SAP 小学生の給食単価は、配膳量によって CDC 給食単価とは異なる価格を設定することも可能とする。
- (6) 受託者は食品衛生法に基づく営業許可証の申請を行う。許可取得に関するすべての費用は受託者が負担し、保健所による立入検査は受託者が対応する。許可証の認証写しを委託者に提出すること。
- (7) 受託者は、衛生管理者を定め、法に定められた衛生ガイドラインを遵守する。また大量調理施設衛生マニュアルに基づき、食中毒の防止および職員間の感染の予防等に努めること。
- (8) 受託者の施設において栄養管理・調理業務に従事する者は、当該業務について相当の経験を有すること。
- (9) 受託者は、調理業務に従事する者に対して、定期的に健康診断および学校給食衛生管理基準に定められた検便検査を月 2 回以上実施すること。
- (10) 受託者は、学校給食衛生管理基準に定められた方法で、毎食ごとに原材料、加工食品および調理済食品の保存食を確保するとともに、委託者の指示に従い検食を用意すること。検食の食種および食数は、委託者が指示する。
- (11) 受託者は、アレルギー等食事制限者については、委託者と都度協議し適宜対応すること。
- (12) 配食業務に必要な食缶、食器等の購入については、双方協議の上決定する。それらの洗浄、保管管理は、受託者が行うこととする。

(13) 受託者は、食材における事故に対する適切な保険に加入し、証券等の写しを委託者へ提出すること。

## 5. 想定食数

昼食 28,800 食/年 (内訳 : CDC 27,360 食 SAP1,440 食)

最低発注食数 : 60 食/日

2024 年度中の発注食数(参考)

	CDC	SAP	CDC/SAP 合計
2024 年 4 月	2172	222	2394
5 月	2468	25	2493
6 月	2378	88	2466
7 月	2559	374	2933
8 月	2515	735	3250
9 月	2286	4	2290
10 月	2623	43	2666
11 月	2343	11	2354
12 月	2311	69	2380
2025 年 1 月	2214	26	2240
2 月	2071	11	2082
3 月	2372	197	2569
合計	28312	1805	30117

## 6. その他

本仕様に定められた以外の事項で疑義を生じた場合には、双方協議することとし、可能な限り委託者の意向を尊重するものとする。

以上